**２０１７年度宇治市予算案について**

2017年2月15日　日本共産党宇治市会議員団

　市長は、2月13日に2017年度宇治市予算案を市議会に提出しました。2016年12月の市長選挙で山本市長再選されて初の予算案ですが、市民がねばり強くすすめてきた運動の広がりと議会での論戦が、市長選挙を経て市政を動かして、いくつもの願いが前進し始めました。しかし全体としては、産業振興、暮らし応援、教育・子育て、高齢者福祉など市民の切実な願い実現に対し、財源の確保が困難などとして背を向け、一方で総額１００億円の太閤堤跡歴史公園事業は全体像をしめさないままをすすめようとし、市民生活向上にも宇治市経済振興にも効果のない新幹線南進誘致に固執するものになっています。

1. 中学校給食実施のための調査費50万円が計上されました。「宇治市の学校給食の実現をめざす会」のみなさんは、2014年12月議会に1万筆を超える署名を添えて請願（不採択）、2016年秋に8千筆の署名を添えての市教委への要望をへて、12月議会では再度の請願が提出され全会一致で採択されました。教育委員会はその直後に開かれた委員会で、中学校給食実施を決めました。今後、おいしくて安全な実施方法での早期の実施が求められます。
2. 障がい者医療費助成と中学校卒業までの医療費無料化が実現しました。2014年9月に療育手帳Ｂを所持する方への医療費助成を求める請願が採択さて増したが、市は「財政負担が大きい」「他の障がい者との関係」などを理由に挙げて対応をしませんでした。その後も、障害者施設保護者連絡会から6000筆近い署名を添えた要望書が提出され、党議員団も2度にわたって実施のための条例案を提出してきました。来年1月診療分から実施されます。

子どもの医療費助成制度は、府南部ではすべての自治体で中学校卒業まで実質的に無料化されているのに、宇治市だけが小学校卒業まででした。市民団体からせめて他の市町の水準にしてほしいと要望が出され、党議員団も実施のための条例案を提案してきました。今年9月診療分から中学校卒業までの医療費が実質無料化となります。

1. 宇治市では、京都府内でも最悪の高い国民健康保険料となっています。ところが2016年度も5億円を超える黒字となる見込みで、８年連続の大幅黒字です。約８億円もの基金をためこみ（2016年度末見込み）ながら、多くの自治体で実施している国保料抑制のための一般会計からの繰入金（法定外繰入金）が宇治市では0円です。黒字分の繰越金や基金を活用し、一般会計からの法定外繰入を行えば引き下げは充分に可能ですが、市は国保料の引き下げを拒否してすえおきとする方針です。党議員団は、3人世帯で年2万円の軽減となる国保引き下げ条例案を提出する準備を進めています。

**宇治市国民健康保険の黒字額**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 2009年 | 2010年 | 2011年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 |
| 黒字額  （円） | 5億5414万 | 4億7295万 | 4億3159万 | 7億2377万 | 6億4228万 | 4億8339万 | 4億1613万 | 5億3614万 |

決算額。ただし2016年度は見込み額。

**国保会計への法定外繰入金（2014年度）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 法定外繰入金（円） | 加入者1人あたりの額（円） |
| 宇治市 | ０ | ０ |
| 京都市 | 2,899,636,345 | 8,115 |
| 城陽市 | 14,100,001 | 639 |
| 向日市 | 135,992,746 | 10,003 |
| 長岡京市 | 29,777,000 | 1,635 |
| 八幡市 | 204,381,000 | 9,773 |
| 京田辺市 | 115,391,002 | 7,649 |
| 木津川市 | 11,338,000 | 674 |

1. 宇治市の経済では、廃業・倒産や市外流出で事業所数が減少しました。小規模商店が大幅に減少する一方で、その原因となった大型店舗の閉店・撤退が続いています。有効求人数の2015年10月と2016年10月との比較では、全国が248万人から261万人へと増加し、京都府が57,810人から58,216人へとほぼ横ばいなのに対し、宇治管内では5,441人から4,428人へと2割も減少しています。（ハローワーク調べ）　市は、「地方創生」で人口減少対策といいながら、人口減少を食い止める具体策がありません。住宅リフォーム助成制度、中小企業への固定費支援、公契約条例の制定、個々の小事業者への支援など、他の自治体で成果をあげている経済政策を導入すべきですが、市は、「地域経済の活力づくり」としての新規事業は、地域経済連関表の作成など「産業戦略策定準備費」73万円、中小企業創業支援費500万円などを計上しているのみです。
2. トイレが、くさい・きたない・洋式トイレがないなど時代遅れの状況におかれている学校が16校も残っているのに、その改修ペースは年間２、３校でしかありません。

ゆきとどいた教育のためには少人数学級が欠かせません。国がいったん踏み出した35人学級は、安倍政権になって止められました。そのため市町村が独自に少人数学級を実施する例が増えていますが、宇治市では国の基準のままという姿勢です。予算全体に対する教育費の割合は、多くの自治体が９％から10％なのに、宇治市では7.1％にすぎません。

保育所に入れない待機児童は、2014年４月の８１人から201５年４月には１０９人、2016年4月には125人へとさらに増えています。保育所の新設などの抜本的対策が必要ですが、既存保育園の改築による定員増加など、認可保育所の定員は20人しか増えず、さらに待機児数が増える可能性があります。

**トイレの本格改修が未実施の学校**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 改修予定 | 洋式トイレ数 | 学校名 | 改修予定 | 洋式トイレ数 | |
| 菟道第二小学 | 2018年度予定 | １２ | 平盛小学 | なし | ２ | |
| 神明小学 | 2018年度予定 | ２ | 南部小学 | 2017年度予定 | ２ | |
| 北槇島小学 | なし | １５ | 笠取小学 | なし | １ | |
| 西小倉小学 | なし | ２ | 槇島中学 | 2018年度予定 | ２ | |
| 北小倉小学 | なし | ２ | 西小倉中学 | なし | １ | |
| 南小倉小学 | なし | １ | 南宇治中学 | なし | ３ | |
| 大開小学 | 2017年度予定 | ０ | 広野中学 | なし | １２ | |
| 西大久保小学 | なし | １ | 木幡中学 | 2017年度予定 | | ６ |

1. 特別養護老人ホームに入れない待機者は、2013年6月290人、2014年6月２６９人、2015年６月３１５人と増え続けてきました。2016年には大型施設開設の影響などで243人へ少し減少しましたが、依然として多数の方が入居できないでいます。さらに要支援や要介護１・２の方を介護保険サービスからの切り離すなどの制度改悪が進められる中、介護保険料を払っているのに介護サービスが受けられないという事態は深刻さを増しています。介護職員の待遇の低さは、介護職員の不足と低賃金が介護事業の衰退につながりかねない事態です。
2. 市内商店の減少や大型スーパーの撤退で、買い物弱者の問題が市内の広い地域で深刻さを増しています。地元商店の振興とともに、デマンド型タクシーなどの高齢者など市内全域で交通弱者の移動を保障する政策を実施すべきですが、地域公共交通活性化事業として路線バスの廃止の２地域で「地区のりあい交通事業試行運転」を予定するのみです。

鉄道駅周辺のバリアフリー化は、JR新田駅・木幡駅・黄檗駅・六地蔵駅で具体化がすすんでいますが、近鉄小倉駅の地下通路の改善は研究するとするだけで具体化は日程に上っていません。

1. 太閤堤跡歴史公園事業には総額１００億円もの巨費を投入しようとしていましたが、事業規模が大きすぎる、ＰＦＩ方式は問題があると指摘され、市議会で2度も関連予算を削除する修正案が可決されました。事業計画の大幅な見直しが必要なのに、新しい全体像を提示しないままに事業を進めようとし、来年度にも関連事業費7億8千万円を計上しています。
2. 北陸新幹線の南部延伸問題では、膨大な地元負担や奈良線のJRからの切り離しなどの可能性があるのに充分な解明はできていません。さらに市は、経済や交流人口増加の宇治市への影響も交通利便性の向上でも事業の効果を説明できませんでした。それなのに市長は北陸新幹線京都府南部ルート誘致促進同盟会の副会長として誘致の旗振りをおこなっています。